



# 東吾妻町 議会だより

第**63**号  
みんなの議会  
2021.11.1

岩井親水公園の彼岸花

9月21日撮影

## 今号の内容

- 9月定例会で決まったこと…………… 2
- 7議員が町政を問う**一般質問** ……10
- 各委員会からの活動報告……………18
- まちの声……………20

# 9月定例会 令和2年度決算 コロナ禍で町の財政は？

歳入総額 103 億 4007 万円 歳出総額 100 億 7851 万円

前年度より 11 億 2212 万円歳出の増額

## 一般会計決算

9月6日から16日までの日程で開かれた令和3年第3回定例会では、報告関係2件、条例関係6件、予算関係5件、その他2件が町長から提案され、いずれも原案どおり可決されました。また、令和2年度各会計の決算については8件提案され、すべて認定されました。なお、一般質問は7人が行い、町政をただしました(10から16ページをご参照ください)。

※1万円未満を切り捨てて表示してあります。

歳入総額 103 億 4007 万円、歳出総額 100 億 7851 万円で、歳入歳出差引額の形式収支で2億6155万円の黒字。翌年へ繰り越す財源が6071万円あるため、実質収支額は2億83万円の黒字でした。

### 主な歳入

決算額は前年度と比較して9.8%の増で、9億2094万円の増額となりました。

内訳は、町税全体で前

年度比0.6%の増、額にして12225万円の増額。

地方交付税は前年度比3.2%の増、額にして9876万円の増額。

町債は前年度比20.2%の減、額にして2億2240万円の減額。

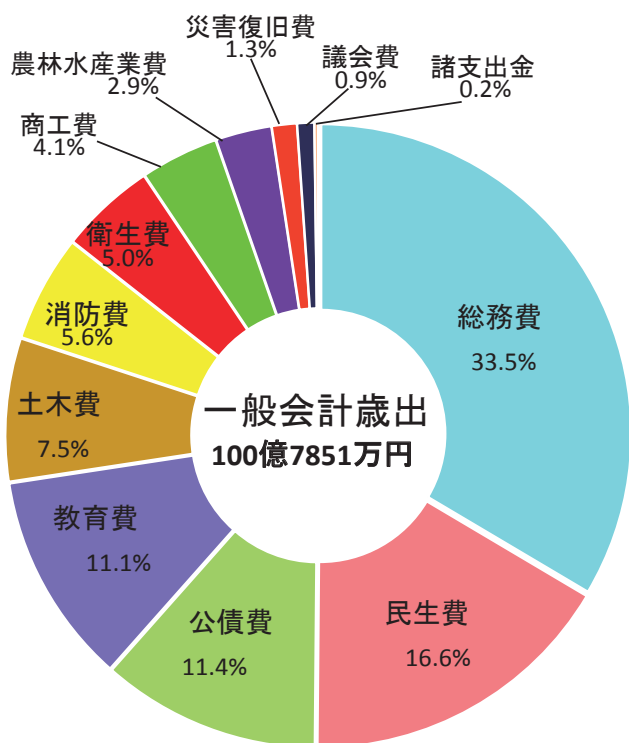
国庫支出金が、前年度比189.1%増の22億7798万円でした。この中には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3億7464万円や特別定額給付金給付事業補助金13億4540万円を含むため大幅な歳入の増額となっています。

内訳は、町税全体で前

### 主な歳出

前年度と比較して12.5%の増、額にして11億2212万円の増額となりました。

- ・特別定額給付金給付事業13億5107万円
- ・緊急経済対策商品券支給事業1億3612万円
- ・防災行政無線固定系デジタル化更新工事2億3266万円
- ・吾妻溪谷活性化対策事業1億6625万円



吾妻線廃線敷から臨む  
八ツ場ダム

## 監査委員からの報告

地方自治法の第233条第2項の規定により、令和2年度東吾妻町一般会計・特別会計・事業会計について決算審査を行った結果、決算書は関係法令に準拠して処理されており、計数は正確であった。また、予算の執行については、おおむね適正かつ効率的に執行していると認められた。

東吾妻町監査委員 角田 隆紀  
東吾妻町監査委員 青柳はるみ

## 審査意見

会計経理事務、財産に関する事務等、適正に処理されているが、次の事項については、検討の上、早急に善処されるよう要望する。

あがつま共同霊園集会所は10年以上利用実績がなく、本来の目的が果たされていない。老朽化のため、再整備に向けた検討を求める。林業基盤整備は、林業の生産性向上に一定の改善効果が認められるが、一部十分に管理の行き届かない状況にある。一層の状況把握に努め、効果的な経営資源の投下を求める。

土地開発基金保有の土地のうち、一部用途が不明確で長期間放置されているものが存在するので、議論を深めていくことを求める。

また、今後は財政面で厳しさが増すことが見込まれるので、健全で持続可能な行財政運営に向けて取り組むことを要望する。

- ・ 上信自動車道関連事業 1億630万円
- ・ 旧庁舎解体工事費 9900万円
- ・ 路線バス運行対策事業 7669万円

など、新型コロナウイルスによる新たな経済対策などにより大幅な増額となりました。

一方、イベント等の中で、関係歳出の多くが減額されています。

## 特別会計決算

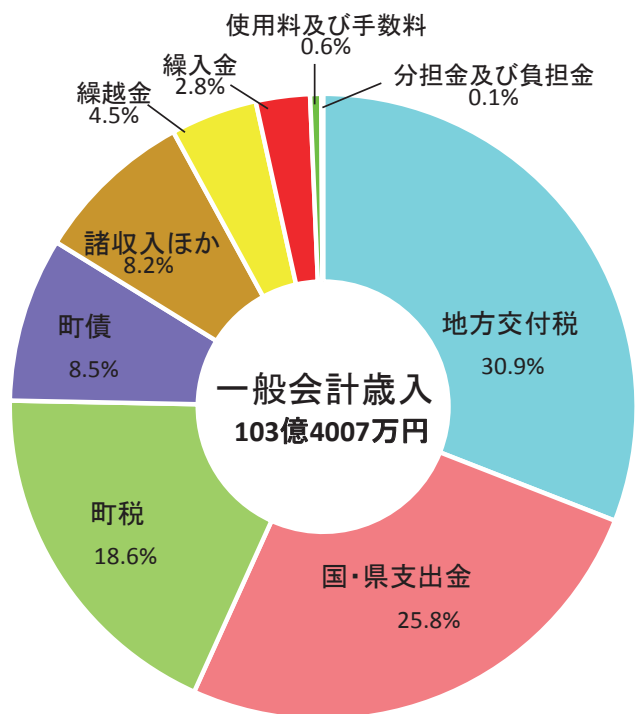
### 国民健康保険

【事業勘定】 歳入総額

17億560万円、歳出総額は16億7043万円で、実質収支額は3516万円で、国民健康保険基金は1億87万円でした。

国保税の収納率は一般現年分95・28%、不能欠損額は、132万円となりました。

平成27年度の人口1万



4772人から令和2年度1万3168人と減少する中で、被保険者も4044人から3400人と減少しています。

### 後期高齢者医療

事業規模も22億7000万円ほどから17億500万円ほどに縮小しています。

### 施設勘定

歳入総額7424万円、歳出総額6988万円。翌年へ繰り越す財源が89万円ある

ため、実質収支額は346万円となりました。受診者は延べ3613人で、令和元年度より544人減となりました。

歳入総額2億784万円、歳出総額2億781万円、実質収支額は3万円となりました。保険料収納率は99・71%でした。

## 健全化判断比率の報告がありました

(単位%)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実質公債費比率	11.5 (25.0)	11.7 (25.0)	11.4 (25.0)
将来負担比率	56.0 (350.0)	57.4 (350.0)	44.4 (350.0)

(注)カッコ内の数値は早期健全化基準であり、町はその基準を下回り、財政は健全な状態であるとの結果が出ました。  
**実質公債費比率**…借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標  
**将来負担比率**…地方公共団体の一般会計等の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標

### 介護保険

歳入総額18億1597万円、歳出総額17億7029万円、歳入歳出差引総額及び実質収支額4567万円となりました。介護保険介護給付費準備基金は9759万円です。

保険料収納状況は98.9%でした。  
 65歳以上の第1号被保険者は5491人、人口比41.70%で、前年度比1.15%の増です。給付費の総額は16億9191万円となりました。

### 地域開発事業

歳入総額2925万円、歳出総額2744万円、歳入歳出差引額は181万円、繰越明許費繰越額が174万円あり、実質収支額は6万円となりました。

ケーブルテレビの加入状況は、612戸で88.5%、事業所等も含めると計692件でした。

### 下水道事業

歳入総額5億415万円、歳出総額4億9245万円となり、実質収支額1169万円でした。汚水処理人口普及率は前年度比0.7%増の74.78%で、将来に向けて接続率向上に関する取り組みを求めました。

### 簡易水道

歳入総額6055万円、歳出総額5646万円。実質収支額は408万円となりました。  
 給水戸数は、前年度比マイナス197戸の938戸でした。

### 事業会計決算

#### 水道事業

給水戸数4308戸、前年度比マイナス7戸、

未処分利益剰余金は2億1809万円でした。  
 供給単価の見直し方針の説明やアンケート結果の報告を受け、今後の料金改定についても丁寧な説明と対応を求めました。

## 令和2年度 会計別決算

会計名	歳入総額	歳出総額
一般会計	103億4007万円	100億7851万円
国民健康保険特別会計(事業勘定)	17億560万円	16億7043万円
国民健康保険特別会計(施設勘定)	7424万円	6988万円
後期高齢者医療特別会計	2億784万円	2億781万円
介護保険特別会計	18億1597万円	17億7029万円
地域開発事業特別会計	2925万円	2744万円
下水道事業特別会計	5億415万円	4億9245万円
簡易水道特別会計	6055万円	5646万円

## 令和2年度 水道事業決算

区分	歳入総額	歳出総額
収益的	2億337万円	1億7946万円
資本的	4682万円	1億4629万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、当年度分損益勘定留保資金、減債積立金などで補てんしました。



# 令和2年度 決算質疑

## 簡易水道費等整備事業補助金とは？

- ・町営水道以外の小水道組合等の施設整備について、補助対象事業費の2分の1以内で、200万円を限度に補助。
- ・令和2年9月に1000円未満の端数がある場合は切り捨てる等要綱の改正が行われました。

## 小水道組合への整備事業補助金、支払いの整合性は？

**議員** 整備事業補助金について、事業費の2分の1の補助に満たない組合があるので、説明を求める。

**上下水道課長** 要綱には2分の1以内とあり、事業費の千円以下を切り捨てて申請をしているものである。誤りではない。要綱が昨年9月に改正し、同じ年度に端数を支払うものとそうでないものがあり、混乱が生じた。

**議員** 平成29年から実績報告書を20数件調べたが、全てが千円未満切り捨てだった。今年度1件端数を支払っているのは、整合性がとれない。

**上下水道課長** 申請者が端数を切り捨てて申請し、それに基づいて支払

いをしている。

**議員** 切り捨てるよう指導したのではないか。

**上下水道課長** 町は指導していない。

**副町長** 補助金は申請主義であり、組合から出た申請に対し、要綱に基づき審査をして2分の1以内であれば支払いをするので、誤りではない。

**議員** 年度途中の改正はいかがなものか。本来なら当初からすべきでは。

**町長** 不利益が生じた場合には、差額を支払うので申し出てもらいたい。

**議員** 後からの申請について説明を求める。

**副町長** 年度途中の改正で不利益を被った場合4月から遡及適用できる。

## 緊急事態宣言に伴う補償金、町の考えは？

**議員** 昨年9月定例会でも質問したが、町の仕事を受けている企業とそれ以外の企業で、補助に対して大きな差が生じているのではないか。

**町長** 新型コロナウイルス感染拡大により、普段から地域の活性化のために活動している方々に、不利益が生じることは忍びない。町からの休業要請については、内容を精査しながら補償金のお支払いをした。

**議員** 今回の補償金が適切ならば、コロナの影響がなかった年と比べた純利益で今年も計算するのか。

**町長** 今後内容を見ながら、精査していく。

**議員** 町に補償金についての基準

がないことが問題ではないか。昨年補償された企業が今年度も同様にもらえると思っているかもしれない。今後についてはどうするのか。

**まちづくり推進課長** 前年度踏襲するかどうかも含め、検討していく。

**議員** 国、県、町からの補助金や失業保険など、情報共有しながら検討していく必要があるのではないか。

**まちづくり推進課長** 休業した事業者については、休業補償の対象となる。早めに複数回に渡って協議を行い、正確な減収額の計算を行っていききたい。同時に、国、県、町の補助金等も適確な情報提供を行いながら、透明性のある対応をしていきたい。



緊急事態宣言で休業した道の駅あがつま峡（手前は、地元の方が丹精込めて育てたフジバカマの花畑）

## 予備費の充用とは？

- ・流用できる予算がないとき、予備費から充用して使用することで、議会を開く時間のない緊急時や、少額の場合などに行われます。

## 予備費からの充用、事務は適正だったか？

**議員** 予備費の充用ではなく、補正で対応すべきでは。しかも、3月補正で減額をしている。事務的にいかがか。

**町長** 若い職員の急な死亡により退職金等が生じ、3月補正と事務手続き上のはざまになってしまい、予備

費に頼らざるを得なかった。

**議員** 予備費については違法ではないが、担当課が事前に捉えておくことが必要ではないか。予備費への指摘は、今年で3度目である。

**町長** 今後は予備費に頼らない手続きを進めたい。

# 令和3年度 補正予算 一 覧

会 計 名	補正額	予算総額
一 般 会 計	1億2557万円	82億9268万円
国民健康保険特別会計(施設勘定)	100万円	7717万円
介護保険特別会計	4360万円	18億8321万円
地域開発事業特別会計	2644万円	1億8145万円
下水道事業特別会計	2000万円	5億4945万円

令和3年度一般会計  
補正予算(第3号)

歳入歳出にそれぞれ  
1億2557万円を追加  
し、総額をそれぞれ82億  
9268万円としました。  
新型コロナウイルスの  
緊急事態宣言により影響

を受けた商工業対策事業  
として5770万円。

- ・商工会補助費(ワンコイ  
ランチ宅配事業)70万円
- ・小規模事業者持続化補  
助金500万円
- ・事業継続支援補助金5  
200万円

## 質 疑

**議員** 緊急事態宣言下で  
苦しむ事業者に対して補  
助は大変ありがたいが、  
昨年あった国の雇用調整  
助成金を申請するための  
補助金上限50万円が、今  
回の補正予算にない。昨  
年度9件の実績で非常に  
ありがたい手当と考える  
が、12月定例会等で検討  
しているのか聞きたい。  
**町長** 商工関係者のご努  
力、状況については理解  
している。今後の感染拡  
大・非常事態宣言の行方  
を見ながら、協議してい  
きたい。

条例・契約など  
その他の決まったこと

■烏帽子山植林組合議会  
議員の選挙

指名推選により以下の  
11名が当選しました。  
須崎幸一、高橋弘、茂  
木健司、里見武男、小林  
光一、重野能之、竹渕博  
行、佐藤聡一、根津光儀、  
樹下啓示、青柳はるみ

■東吾妻町国民健康保険  
条例の一部を改正する条  
例の一部を改正する条例

■東吾妻町税条例の一部  
を改正する条例

■東吾妻町地域経済牽引  
事業の促進による地域の  
成長発展の基盤強化のた  
めの固定資産税の課税の  
特例に関する条例の一部  
を改正する条例

■東吾妻町過疎地域の持  
続的発展の支援に関する  
特別措置法の適用に伴う  
固定資産税の課税の特例  
に関する条例

■東吾妻町東地域定住促  
進住宅設置及び管理条例  
の一部を改正する条例

■東吾妻町町営住宅基金  
条例

■東吾妻町過疎地域持  
続的発展計画の策定

過疎地域の持続的発展  
の支援に関する特別措置  
法の施行により、過疎対  
策事業債など財政的支援  
を受ける際の基礎となる  
計画で、県知事との協議  
を行い、議会の議決を経  
て策定となりました。

## 質 疑

**議員** 世帯数の減少で活  
動に支障を来たす集落に  
ついて、解決策として地  
域おこし協力隊やU・J  
ターン者の受入と計画に  
あるが、過疎化の問題の  
本質と違うのではないか。  
**町長** 高齢化や人口減少  
により集落が成り立たな  
い問題がある。地域おこ  
し協力隊は6名中4名定  
住し、実績がある。若者  
の移住等で新たな流れを  
作るのも大切である。重  
要な問題であるので、各  
方面からの意見を聞きな  
がら取り組みたい。

■物品購入契約の締結  
(除雪機械)

凍結防止剤散布車及び  
除雪ドーザーの購入。  
●契約金額：2333万  
1000円  
●契約相手：日の丸デー  
ゼル(株) 代表取締役  
松本眞平(前橋市)

■国への意見書の提出(コ  
ロナ禍による厳しい財政  
状況に対処し地方財源  
の充実を求める意見書)

コロナ禍での厳しい財  
政状況に対処するための  
財源確保を求める国への  
意見書の提出が決定され  
ました。

■東吾妻町議会議規則  
の一部を改正する議会議  
則

議会に提出する請願・  
陳情書に、従来は請願・  
陳情者の押印を求めてい  
ましたが、今後は署名ま  
たは、記名・押印どちら  
かを選択できるようにな  
りました。

■東吾妻町議会基本条例の一部を改正する条例

現在、条例第3条第7項で年1回以上の開催が規定されている議会報告

会について、今年は新型コロナウイルスまん延防止のため、開催しない旨の規定を条例附則に設けました。

● 議会報告会中止のお知らせ  
& 皆さまからのご意見募集

新型コロナウイルスまん延防止のため、昨年度に引き続き議会報告会は中止となりました。対面での報告会はないかもしれませんが、町政や町議会に対するご意見がありましたら、下記の方法でお寄せください。

郵送又は持参：〒377-0892 東吾妻町大字原町 1046

東吾妻町議会 議会広報特別委員会宛

FAX：0279-68-5300

メール：gikai@town.higashiagatsuma.gunma.jp

\*住所・お名前・年齢・連絡先を記載してください。

\*寄せられたご意見は、議会だよりに掲載させていただくことがあります。



今回の陳情

陳情	継続審査	辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	「新しい提案」実行委員会 責任者 安里長従ほか1名	総務建設常任委員会
陳情	趣旨採択	日本政府に核兵器禁止条約へ署名・批准を求める陳情	吾妻地区平和行進実行委員会 代表 真砂洋治	総務建設常任委員会

『請願』『陳情』のしかた

◎請願・陳情とは

町政に対する皆さんの意見や要望を「請願」「陳情」として受け付けています。

東吾妻町議会議員の紹介があるものを請願といい、紹介のないものを陳情といいます。

◎請願・陳情の書き方と提出方法

・受付締切日

定例会前に開かれる議会運営委員会の前日（土・日・祝日の場合は、その前日の午後5時15分まで）

・提出先：議会事務局

・必要記載事項

請願（陳情）の表題。請願（陳情）の趣旨、理由、提出年月日、請願（陳情）者の郵便番号、住所、電話番号、署名（または記名・押印）  
なお、請願の場合は、紹介議員の署名（または記名・押印）

あて先（東吾妻町議会議長）

・その他：邦文で記載してください。



# 町議会って何するところ？ 決算って何？

中学生議会・高校生議会は中止になってしまっただけれど、学生の皆さんにも議会のことを知ってほしいので、簡単に決算の説明をします。



町のお金を何にどのくらい使うかを決めるのが**予算**、実際に町に入ったお金や、その使い道が正しいかどうか調べるのが**決算**です。

## ちなみに、町議会の主な仕事は？

### 01 町のきまりを決めること (条例の議決)

9月定例会では、町営住宅基金条例や税条例の一部を改正する条例などが決まりました。

### 02 町のお金の使い道を決めること (予算の議決)

補正予算で、中学校の発熱測定用 AI 顔認証端末購入費や LED 照明交換工事費の追加が決まりました。

### 03 町のお金が正しく使われたかを調べること (決算認定)

9月定例会は決算議会とも言われ、十分な審議の上、令和2年度決算は認定されました。

今回重要なのはここ!

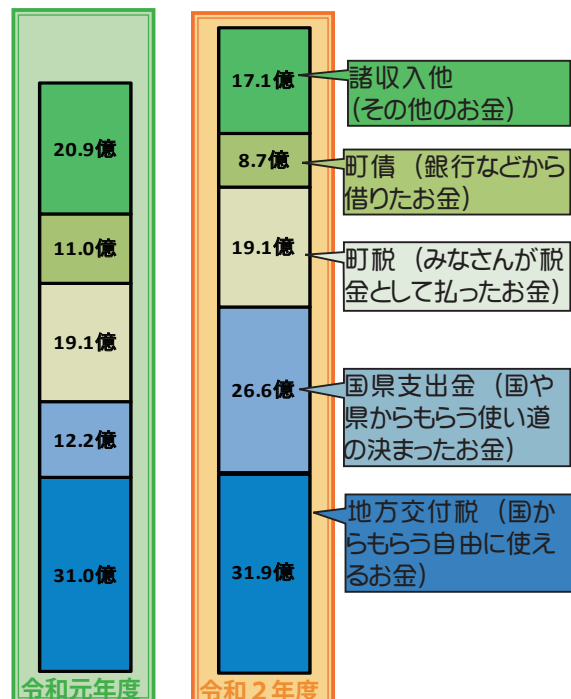
## くらべてみよう!

## 令和元年度と令和2年度に出入りしたお金

\*その他に使い道の決められた専用のさいふ(国民健康保険や介護保険、下水道事業や簡易水道などの**特別会計**、**水道事業会計**)があります。

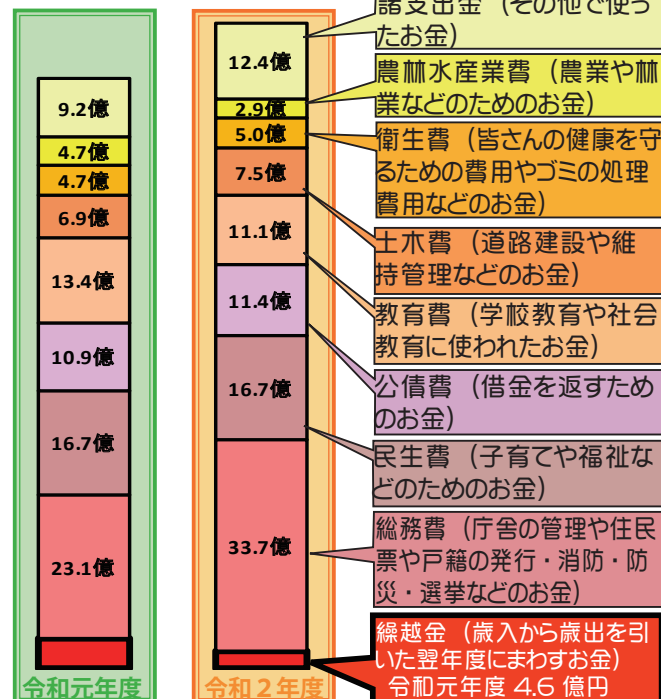
### ふつうのさいふ\* (一般会計)

#### 入ってきたお金 (歳入)



令和元年度 94億1913万円    令和2年度 103億4007万円

#### 出ていったお金 (歳出)



令和元年度 89億5639万円    令和2年度 100億7851万円



令和元年度と令和2年度の出入りしたお金のグラフを見て、気付いたこと・疑問に感じたことを書き出してみよう。

私が疑問に感じたこと



①前年度と比べて、10億円近く増えているのはどうして？  
②入ってきたお金の3分の1を占める地方交付税って何かな？

ぼくが気付いたこと



③教育費にたくさんのお金が使われているね。  
④前年度と比べると増えていて、農林水産業費が大幅に減っているね。

その疑問、お答えします！



①ひとり10万円の定額給付金約13億5千万円の新型コロナウイルスの経済対策で、国からの支出金が大幅に増えています。総務費で支払っているの、こちらでも大幅な増です。

②地方交付税とは、地方公共団体が一定の水準を維持できるように、国が財源の不均衡を調整するために交付するお金です。

③中学校の施設整備事業では、GIGAスクール1人1台端末備品購入費や設定委託料など、1627万円を支払っています。一方、新型コロナウイルスの影響でイベントが中止になり、減額された予算もありました。

④令和元年度の農林水産業費は、台風19号の被害による農道や林道の修繕費や大規模な畜産関係の負担金などがありました。

コロナ禍で税収の増加が見込まれず、支援が必要なのが、豊かな町にするためには、どうすればいいか考えてみよう。

例えば、入ってくるお金を増やすには？

テレビのCMでよく見るふるさと納税を増やすのはどうか。



ふるさと納税は、336件で835万円の収入。返礼品の工夫で、昨年度251件から少し増えています。また、新型コロナウイルス対策のための寄付金を653万円いただきました。その他に、町の土地や財産を売ったり貸したりして得た収入が、4328万円ほどあります。

例えば、使うお金を減らすには？

教育費は、小中学校の校舎の維持費や水道光熱費、給食の食材費などにも使われています。庁舎や学校の照明をLEDにしたり、太陽光発電を設置したり、新電力会社に移行したりすることで、電気代を安くするなど工夫をしています。

使わない教室の電気をこまめに消す、給食を残さないなど、町のお金を無駄にしないよう、ぼくたちにもできることがあるね。



皆さんからお預かりした大切なお金の使い道や、きまりを決める重要な役割を果たすのが、町議会です。

議員は4年に1度の選挙で選ばれます。

投票は18歳から



わたしたちが住む東吾妻町を、元気で暮らしやすい町にするため、皆さんが考えたアイデアをメールなどでお寄せください。これからの町をつくる若い皆さんのご意見をお待ちしています。

東吾妻町議会 議会広報特別委員会宛  
gikai@town.higashiagatsuma.gunma.jp

# 7 議員が町政を問う

## 一般質問

このコーナーでの質疑応答は編集してあります。本会議中の正確なやり取りについては、町ホームページの会議録（12月中に掲載予定）をご覧ください。

**Q** 吾妻准看護学校生徒への支援を求める

**A** 国や県の制度を調べて検討したい



ねづみつぎ 根津光儀 議員

**Q** 町は昨年度コロナ対策事業として町内医療機関に勤務する、すべての人などを対象に1人当たり3万円の医療従事者支援金を給付した。この政策の根本は何か。

**A** 感染の恐怖と闘いながら力を尽くしている医療関係者に、深甚なる感謝とエールを申し上げることにあつた。

**Q** 吾妻准看護学校ではこの2年、定員の半分ほどしか応募がなかったというがどう考えるか。

**A** 新型コロナウイルス感染症の拡大により看護職希望者が減少しているかもしれない。

**Q** 生徒の多くは社会人経験者で学歴は中卒から大卒まで、年齢は18歳から64歳までおり、人生航路の再出発の地点にいる。

病院等で看護助手として働きながら学んでいるが収入は多くない。金銭的援助が必要と思うがどのような制度があるか。

**A** 町の育英制度は新卒者に対するものであり対象とはならないが、群馬県の制度として「看護師等修学資金貸与制度」やひとり親家庭の「父母本人に対して」「高等職業訓練促進給付金等事業」などがある。町の福祉政策として、給食費無料化や子ども園保育料無料化、福祉医療費の対象年齢を18歳に引き上げるなどの政策がある。



看護の実習に励む学生（吾妻准看護学校ホームページより）

**Q** Uターン・Iターン者がこの地で生活

するには車も用意しなくてはならない。新たな志を立て、働きながら勉強して頑張ろうとするその時に、入学金や授業料で45万円ほど用意しなければならぬ。そこに支援の手を差し伸べることはできないか。

**A** 子育て支援や福祉政策とも関わるが、学生や住民が経済的理由で夢をあきらめることのないよう施策を構築していく。地域医療を守るため、国や県の制度も調べて、町としてできることを検討し、生徒募集に協力していきたい。

# Q 人口減少に伴う行政区（自治会）体制の見直しを

## A 移住者受入れなど集落機能の維持・活性化施策を促進する



いのうえひでき 井上日出来議員

**Q** 自治会は任意団体かつ自主組織であり、本来、行政は体制や運営について指導する立場にない。しかし、役員からは自主的に区班再編や運営改善を行うことは困難だという声が聞かれる。

・役員負担の軽減  
・区班の再編  
・負担業務の外注化  
・有償ボランティア組織など他の自治体では先進事例もある。町が積極的に関わるべきではないか。

**Q** 各地区で防災士を複数名育成し、地域防災組織の担い手として町が育成事業を行ってはどうか。

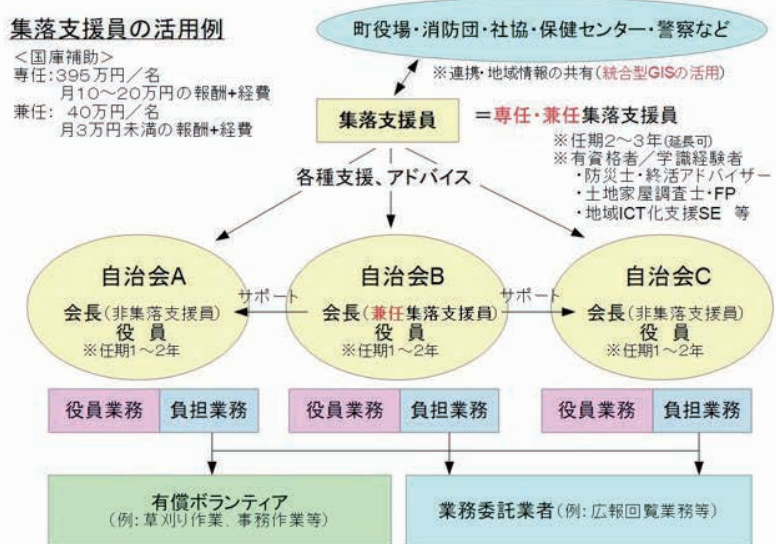
**A** 現在、町内で3名が防災士資格を取得。役場窓口チラシを設置するなど周知している。防災人材育成のため、可能な支援について確認していきたい。

**Q** 万一の災害時にその情報が必要なのは近くに住民自治会役員だ。個人情報に配慮しつつ情報共有してはどうか。

**A** 近隣の情報は把握していると思うが可能な範囲で情報を共有し、漏れが無いよう万全を期していきたい。

**Q** 遺族不在のケース、特に単身者が亡くなった際、遺言も残されず行政負担が大幅に増えるケースがある。余生を不安なく過ごしていただくため、また行政側の負担軽減策としても終活支援に取り組みべきと考え。総務省の集落支援員制度を活用し、防災士、終活アドバイザーなど有資格者を支援員として任命し、町独自の自治会支援体制を構築してはどうか。

**A** 制度の活用について調査し当町に合った方策を探っていく。



資料作成 井上日出来



**Q** SDGs（持続可能な開発目標）推進における我が町の取り組み（第2弾）について

**A** SDGsの重要性を理解した上で、町民も町も企業も当事者意識を持って自ら行動する



こばやしこういち  
小林光一 議員

町がリーダーシップを持って推進する「企業の取り組み」

**Q** 我が町の企業においてはSDGsへの取り組みがあまり進んでいないようだが。

**A** 長引くコロナ禍の影響で各

で、検討していく。

SDGsの目標、すべての住民が安全で快適な「住み続けられるまちづくり」

り良い利活用の方針を決めていく。

**Q** 旧庁舎跡地の利活用は費用をあまりかけずに、芝を植えて自由に使える多目的広場にしてはどうか。

**A** 跡地の町有地はあまり広くないので、難しい面もあるが、町民の意見を拝聴して決めていく。

SDGsの目標、持続可能な方法で生産し、責任をもって消費する「つくる責任つかう責任」

**Q** 地産地消に取り組み、地元の農畜産物を学校給食に活用すべきでは。

**A** 食材の安定的な調達が難しい点はあるが、関係機関と協議し、より多くの地元食材を使った給食ができるよう取り組んでいく。

**Q** 食品ロス削減のための取り組みは。

**A** 広報を通じて取り組みの重要性を周知していく。

SDGs Sustainable Development Goals



世界で広がる取り組みの輪

**Q** SDGs活動推進のために、推進本部的な部署やパートナー登録制度を設置してはどうか。

**A** 専門的な部署や登録制度の設置は重要な取り組みのひとつなの

**Q** 坂上地区で実施しているバス輸送サービスについては、さらに利便性を目指すといっているが。

**A** バス輸送サービスを検証しながら、地域の課題や特性に応じた「より良い地域公共交通のあり方」の構築を進める。

**Q** 現時点で旧庁舎跡地の利活用についてはどうか。

**A** ワークショップで提案された3つの案に対する意見をもとに、よ

**Q** 来年4月より水道料金をおおむね20%値上げする方針のようだが、値上げを延期するか、または、段階的に値上げをするべきと思うが。

**A** 料金改定は、受益者の皆さまのご協力をいただきながら、町民や運営審議会委員の皆さまの意見を伺って進める。

## Q 設置場所に適した土のうを

## A 護岸等には植生土のうを使っていきたい



あおやぎはるみ  
青柳はるみ議員

**Q** 地域での草刈りの際、河川の土手や川岸にボロボロになった土のうが見受けられた。プラスチックごみが問題になっている。浸水防止など一時的に使うものは回収できると思うが、撤去が不可能なものは環境に配慮した製品を使えないか。

**A** 災害時のため町職員や消防団員が土のう



放置されボロボロになった土のう（大戸）

を作り、各所へ備蓄している。袋の材質はプラスチック素材で、安価であるのが利点。応急的に一時設置を行う場合と、河川の自然護岸等に設置するようであれば自然素材の「植生土のう」等が効果的と思う。設置場所や期間、コスト面に考慮して使用を考えていく。



**Q** スマホ活用で情報の共有と住民との協働の推進を

**A** 実施に向けて検討する

**Q** スマホは年配者も持っているが、使いこなせていないことがワクチン接種の予約に際してわかった。町主導でスマホ教室ができないか。

**A** スマホは年配者も持っているが、使いこなせていないことがワクチン接種の予約に際してわかった。町主導でスマホ教室ができないか。郡内の町村では、公民館で実施しているところがあり好評だという。

**Q** 情報発信サービスアプリ提供事業を庁内分科会で進めている。建設課職員間では、現場の状況を写真で送り、円滑な現場対応を行っているので、検討していきたい。



高齢者へスマホ教室を

学校に衛生用品の設置を

**Q** 必要な子に届くため、トイレに生理用品を設置することを望む。群馬県では6月よりこの取り組みが始まった。県立女子大・高校・学校・県有施設で設置された。女性活躍、尊厳、SDGsのジェンダー平等にもつながる。

**A** 本町の学校では、生理用品を必要とする児童生徒に保健室で提供している。保健室で対応することにより、児童生徒が抱える不安や悩みを養護教諭に相談できる機会を確保する意図を持たせての対応と、ご理解いただきたい。





## 過疎地域における持続的発展のために外部人材活用を



## 課題や目標に対応した継続的取組みを検討し活用を判断していきたい



たかはしのりき  
高橋徳樹議員

**Q** 本定例会で過疎法変更に伴う、新たな持続的発展計画の策定が承認された。今後、当町でも施策を肉付けし新たな活力を生み出すためには住民と共に協働してもらう外部人材の活用が重要であると考えているがいかがか。

**A** 過疎地域は人口減少や高齢化などにより地域の担い手不足が課題。地域外人材がこのような地域に入り、熱意と行動力により継続的に関わることで地域に刺激と活力を与え担い手育成にもつながっていくものと期待できる。

**Q** 同感である。外部人材は地域で当たり前だと思っているものを新鮮な目で見るのができる。とりわけ全国で5500人余りが各町村で活躍する地域おこし協力隊制度は注目される。当町の隊員数、活動実績、定住状況は。

**A** これまで6名の隊員が活躍。活動内容は観光情報の発信やイベント等の企画、また有害鳥獣対策の取組み、さらに現在運行しているレールバイク「アガタン」運営である。現在4名が町内に在住し地域に定着している。

**Q** まだ活用人数が少ないのではないか。さらに同様に国の財政措置もあり町職員等と連携し集落巡回、高齢者支援等専門的なアドバイスが期待される集落支援員や各省が展開する外部専門家派遣の確保も検討してはどうか。

**A** 現在、町では「生活支援サービス体制整備協議体」を組織し生活支援コーディネーターがそれぞれの地域で積極的に関わっている。外部人材確保は、当町が抱える課題や目指すべき目標への対応、また継続的な取組みの可能性等検討し、制度活用を判断していきたい。

### ドローンを活用した施策づくりを

**Q** 最近、地方自治体でも様々な分野でのドローン活用が始まっている。当町でも施策づくりに

**A** ドローン活用は農業、散布やインフラ点検、災害現場の調査など用途は広がっており、職員の縦スキル習得など人材育成を含め、活用を進めていきたいと考えている。



町も試験導入を始めたドローン





さとうそういち  
佐藤聡一議員

**Q** 地球温暖化対策やエネルギーの地産地消を見据え、循環型社会の形成を

**A** 自然環境のためにも行政として先進的な施設の考えも持って進めたい

**Q** 長野原町で国のバイオマス産業都市の選定を目指しているが、この事業を町長は知っていたか。

**A** 森林を持つ自治体が、木質バイオマス発電、ペレット製造、家畜の糞尿からバイオガス発電等を行い、農業、公共施設、民間等で利用という、中山間地域には良い事業と認識している。当町としては今までは民間が先行して、吾妻バイオやチツプ供給で吾妻森林組合岡崎加工センター、森林育成事業協同組合等で事業を行ってきた。またPFIによる箱島の小水力発電も行っている。

**Q** 長野原町で国のバイオマス産業都市の選定を目指しているが、この事業を町長は知っていたか。

PFIとは公共施設の整備に、民間の資金や技術力・運営能力等のノウハウを活用する手法。

**Q** 当町では畜産団地を誘致したが、そこから出る糞尿の処理を町の資源として発電等を行い循環型社会の形成を行う考えはあるか。

**A** 町として必要性が出れば進めていきたい。町長は当町の森林を今後どう維持していくのかビジョンがあるか。

**A** 当町は特に民有林規模が小さいので、これを団地化・大規模化して、森林組合を中心に機械化・効率化し植林伐採を進めればと考えている。

**Q** 私町長の考えに賛同する。この町の環境を維持するためにぜひ国のバイオマス産

**Q** 業都市の事業を取り入れて、中之条町、長野原町、川場村、上野村等の先進例に習い、森林、糞尿等を地産地消で処理し、農福連携も視野に街づくりを進める必要があると思うか。

**A** 今までも民間が先行してきたのでこれを大事にしながら、行政としての先進的な施設の考えも持って進めたい。

**Q** 平成30年6月に計画した東吾妻町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進捗状況はホームページや広報で公表しているか。

**A** 現状では実施できていない。今後、適切に行っていく。

**Q** 森林環境譲与税基金積立金を使った林地台帳管理システム構築の進捗は。

**A** 完成し岡崎地区より意向調査を始めています。

**Q** 完成し岡崎地区より意向調査を始めています。



町内の大規模畜産団地

# Q 新型コロナと経済対策は

## A ワクチン接種と感染対策を行い 経済支援の拡充も図っていく



たかはしひろし  
高橋 弘 議員

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策として町内4ヶ所でワクチンの集団接種が始まったが接種状況は。

**A** 集団接種は5月11日から開始、10月9日が最終日となっている。接種率は9月14日現在、全体の87・2%、65歳以上の方は92・9%となっている。

**Q** 今後の感染症対策は。

**A** 引き続き対策の徹底を図り「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いと手指消毒」など基本的感染予防を広報していく。

**Q** 全国的にワクチン未接種の12歳以下の子

ども達にコロナが広がっているが、学校に「抗原検査キット」「パルスオキシメーター」の設置が必要と思うが。

**A** 町独自の設置は考えていない。国の決定に基づき対応していく。緊急事態宣言による経済対策について今回はどのように対応していくのか。

**A** 昨年同様「くらし応援商品券支給事業」「小規模事業者持続化補助金」等を実施、また「事業継続支援補助金」等を実施し支援の拡充を図っていく。



健やかに育つ生後2週間の子豚

**Q** 家畜伝染病CSF（豚熱）対策は万全か

**A** 野生イノシシ捕獲と経口ワクチン散布の強化を図っている

**Q** 本年8月桐生市の養豚場でCSFが発生し殺処分となった。ウイルスを媒介するとされる野生イノシシの捕獲強化が必要と思うが対策は万全か。

**A** 本年度は管内での生息頭数は減少傾向にあると思われる。県の捕獲コンクールでは、当町の猟友会員が上位入賞し捕獲実績も上がっている。本年度は従来の捕獲奨励金に県の奨励金が増額になっているため捕獲強化

につながると思われる。

**Q** 感染対策としてイノシシ向け経口ワクチン（ワクチン入り餌）の散布強化も必要と思うが実績は。

**A** 令和2年度より県で実施し7月から8月と令和3年2月から3月にかけて町内6ヶ所で散布している。

**Q** 今回、農林省の疫学調査チームの調査によると発生農場でのウイルスを媒介する恐れのあるネズミが確認された。小動物等の侵入対策は。

**A** 飼養衛生管理基準に基づき防鳥ネット、殺鼠剤及び殺虫剤の散布粘着シートの設置を行い適正な管理を事業体が行っている。

# 議案などの審議結果

第3回 定例会（令和3年9月6日～16日）

議案名	議員名	出席者数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議決日
						須崎幸一	渡一美	井上日出	高橋弘	茂木健司	高橋徳樹	里見武男	小林光一	重野能之	竹淵博行	佐藤聡一	根津光儀	樹下啓示	青柳はるみ	
令和2年度東吾妻町一般会計歳入歳出決算認定		14	11	2	可	-	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	9/15
令和2年度東吾妻町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和2年度東吾妻町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和2年度東吾妻町介護保険特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和2年度東吾妻町地域開発事業特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和2年度東吾妻町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和2年度東吾妻町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和2年度東吾妻町水道事業未処分利益剰余金の処分及び決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町税条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税の特例に関する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町東地域定住促進住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町町営住宅基金条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町一般会計補正予算（第3号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町介護保険特別会計補正予算（第1号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町地域開発事業特別会計補正予算（第1号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町下水道事業特別会計補正予算（第2号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町過疎地域持続的発展計画の策定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
物品購入契約の締結について		14	12	1	可	-	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
日本政府に核兵器禁止条約へ署名・批准を求める陳情（委員会の趣旨採択に対し）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
意見書の提出（コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町議会基本条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町議会会議規則の一部を改正する議会規則		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、／…退席 議長（1番）は採決に加わらないため「-」で表示



採用!

皆さまに親しみやすい広報紙となるように、東吾妻町議会では議会だよりの表紙の写真を募集しています。

今月号の表紙を飾った写真は、小川貴司さん（川戸）の撮影です。

右は、9月撮影の「岩井親水公園の彼岸花」、左は、昨年11月撮影の「樽沢トンネル」。どちらも甲乙つけがたい美しい秋の風景です。

次号も、皆さまの応募お待ちしております。

議会だよりの表紙  
ご応募ありがとうございます！  
ございました！



# 各委員会からの活動報告

## 総務建設常任委員会

本定例会の委員会では、令和2年度予算決算認定を中心に審査・調査を実施しました。また、所管事務調査もあわせて実施し活発な議論がなされました。委員からは町営住宅の今後の在り方として、子育て支援・低所得者が

安心して居住できることを基本としていくべきであること、また、おらがまちプロジェクトについては、デビルズタンバガーの周知等の意見が出されました。

また、コロナ禍における商工会から町への要望書に関して、今後さらに町と商工会との協議を求める意見などが出されま



町民協働で進めている「おらがまちプロジェクト」  
左：マイロックタウン東吾妻 右：デビルズタンバガー  
(街道のコスモスとへそ岩) (道の駅あがつま峡)

## 文教厚生常任委員会

した。町からは各課横断的な子育て・定住促進策の実施、また商工振興策の充実について前向きな答弁をいただきました。

第2回定例会以降の閉会中の委員会活動について、7月2日、岡崎資料館と地域振興センター文化財整理室を視察し、教育委員会管理の文化財の



岡崎資料館の収蔵物の一例

担当者から説明を受ける委員



保管状況について、担当者より説明を受けました。その後、文化財の活用の方角性について、新任の山野教育長、社会教育課長等と意見交換しました。

8月4日、委員会を開催し、新型コロナウイルススワクチン接種状況等について協議しました。

保健福祉課長より、65歳以上の高齢者への接種はこの日で終了し、12歳以上64歳までの対象者は5272人、12歳以上の小中学生対象者のうち63%、高校生に相当する年代で68%の接種希望予約が入っているとの報告と、実施に当たったの感染予防対策について説明を受けました。

# 各委員会からの活動報告

## 行財政改革 特別委員会

執行部より町総合戦略

本部の行財政改革関連の  
会議経過が報告され、ひ  
がしあがつま創生会議の  
公募委員に10名が決定し  
たこと、町公式ホーム  
ページでのチャットボツ  
ト(自動会話プログラム)  
の導入について議論され  
たことなどが報告されま  
した。

現在、坂上地区デマン  
ドバス利用は日に2〜4

名と低調であるが、コロ  
ナ収束に合わせてバス利  
用促進の広報活動を進め  
るとの報告でした。

委員からは、DX(デ  
ジタルトランスフォー  
メーション)導入に際し、  
特定の業者に依存しない  
こと、デジタル機器が不  
得手な町民に不公平が生  
じないよう留意すること、  
そして、町営キャンプ場  
2ヶ所について民間委託  
も含め、利活用と運営改  
善を求める意見などが出  
されました。

## 議会運営委員会

6月10日・22日に委員  
会を開催し、予算決算審  
査特別委員会設置につい  
て研究していくことを確  
認しました。

議長の了承を得て、委  
員長・副委員長で相談を  
し、議会事務局が「予算  
決算審査特別委員会関係  
資料」を作成しました。

これをもとに、議長・  
副議長・議会運営委員  
長・副委員長で話し合い、

予算決算審査特別委員会  
に向けてのスケジュール  
案と具体的な内容案を示  
し、7月8日・28日と委  
員会を開催し、調査研究  
をしました。

次に、8月10日を予定  
しましたが、群馬県でも  
新型コロナウイルスの感染  
者が増えたため、議長より  
中止の要請があり、開催を  
断念しました。

今後時期をみて、予算  
決算審査特別委員会につ  
いての調査研究を進めて  
いくこととしました。

温川キャンプ場



あづま森林公園キャンプ場



### 引き続き 議会だよりの表紙の 写真を募集します!

お子さんの誕生日の写真・発表会の写真など  
お友達と一緒に応募してみませんか!



「議会だよりの表紙に掲載する「町の風景」  
や「行事」などの写真を募集しています。  
掲載の決定に関してや時期などは、議会広報特別  
委員会に一任させていただきます。  
なお、人物が特定される写真は、  
その方の了承を得てから応募して  
ください。

詳しくは、東吾妻町議会 HP  
まで→





# まちの声

## 「忍び」が住む町に嫁いで

青木 香さん (原町在住)

独身の頃スキーに行くために、この町を通過していました。そんな私が縁あってその道沿いのパン屋に嫁ぎました。友達からは「あの通過するだけの町だよな!？」と驚かれました。

ところがこの東吾妻町にはあの岩櫃山、箱島湧水、蛭など豊かな自然、歴史的価値のある出土品「ハート形土偶」など誇れるものがあります。そして各地区で行われる祭事を通じて神様をとてども大事にしている人たち。決して通過させるにはもったいない価値のある町です。子どもたちが大



8年前から活動続ける岩櫃城忍びの乱の皆さん (後方左から三番目が青木さん・2016年撮影)



原小PTAだよりでおなじみの「どぐりん」

人になった時に「自分の町にはこんな素晴らしいものがある」と胸を張って言えるかどうかは、私たち世代にかかっていると感じます。

同じ考えのもと集結したのが「岩櫃城忍びの乱」。仕事とは別の裏の顔を持ち、それぞれの得意分野で町を盛り上げるため奮闘しています。それは昔この土地に住んでいた忍者さながら。

以前デザインの仕事に携わっていた私は、原町小学校に元々いた土偶キャラの「どぐりん」をいろいろなバージョンで描いて、PTAだよりに登場させてもらっています。毎回必ず目につく土偶のイラストで、子どものうちから町の文化財を身近に感じてもらうと思ったのです(洗脳?)。

この町には同じような「忍び」はもっと沢山いるようです(私統計)。そんな忍びが同じ目的のために一致団結したら、楽しい町になりそうじゃないですか?

ここ最近、県内の知り合いから「なんか東吾妻町すげくない!？」と言われることが多くなりました。もう忍ばない・・・通過するだけの町なんて言わせたくないですね。

### 議会の傍聴してみませんか!

議会の会議は、特別な場合を除き公開されています。傍聴希望の方は、役場3階の議会事務局までお越しください。

コロナ対策のため、マスクの着用をお願いします。

次回の定例会は12月6日開会予定

#### 12月定例会予定表

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
	← 本会議	← 常委	← 常委	← 特委	← 特委全協	
12	13	14	15	16	17	18
	← 休会	← 本会議	← 本会議			

※予定ですので、詳しくはお問い合わせください。  
 常委：常任委員会、特委：特別委員会、全協：議員全員協議会

今回は中学生議会・高校生議会が中止になったこともあり、子ども達が読みやすい広報づくりを心がけました。文章だけでなくイラストやグラフを多く使い、議会をより身近に感じていただける議会だよりを目指しました。

これからも親しみやすい議会だよりとなるよう、皆さんからのご意見を

や表紙の写真の投稿などもお待ちしています。どうぞよろしくお願ひいたします。

(渡 一美)

議会広報特別委員会  
 委員長 樹下 啓示  
 副委員長 井上日出来  
 委員 高橋 一美  
 委員 茂木 健弘  
 委員 高橋 弘  
 委員 渡 一美  
 委員 青柳はるみ  
 委員 高橋 徳樹

編集後記

